

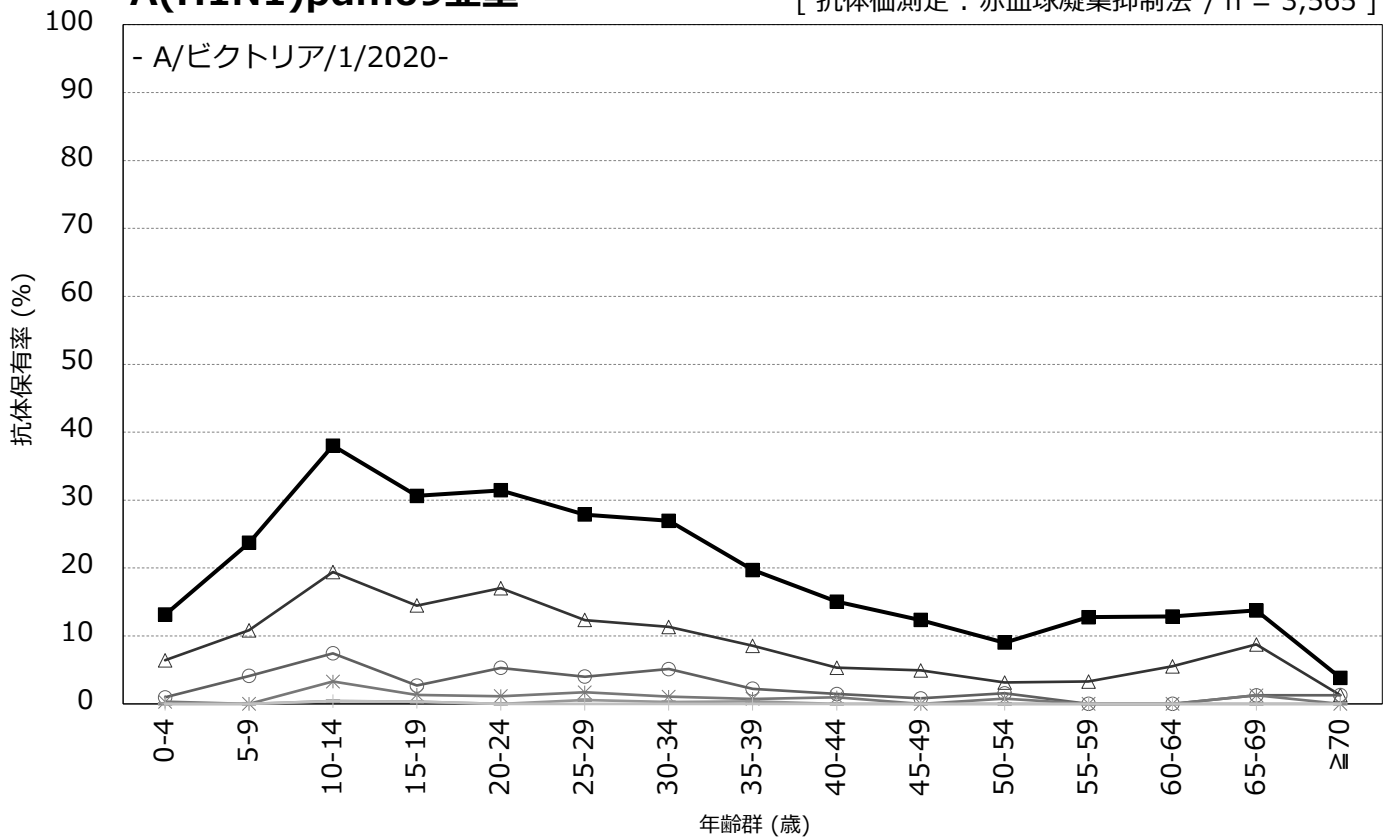
# 年齢群別のインフルエンザ抗体保有状況, 2022/23シーズン前<sup>※1</sup>

～ 2022年度感染症流行予測調査より ～

※1 主に2022年7～9月に採取された血清の測定結果：2023年2月現在暫定値

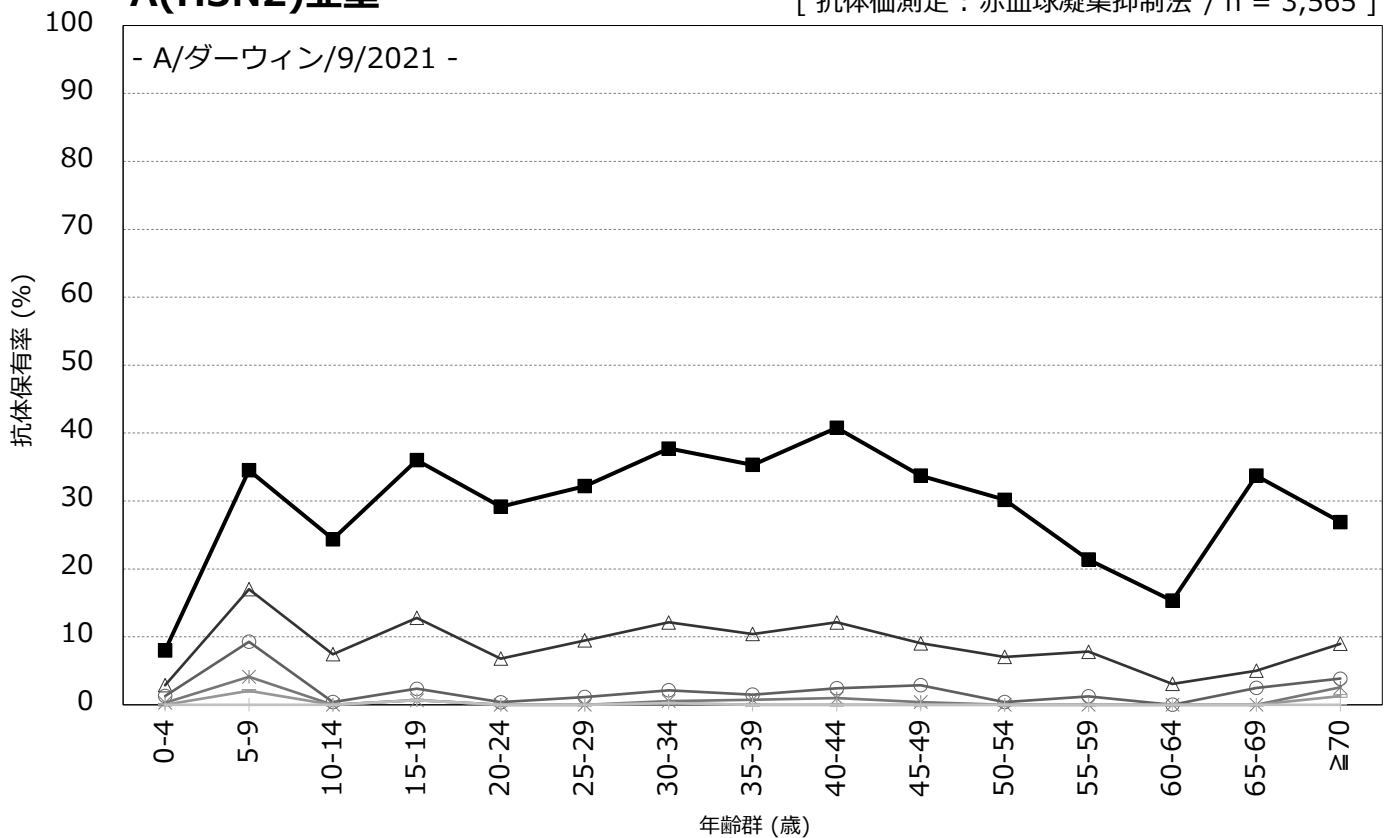
## A(H1N1)pdm09型

[ 抗体価測定：赤血球凝集抑制法 / n = 3,565 ]



## A(H3N2)型

[ 抗体価測定：赤血球凝集抑制法 / n = 3,565 ]



抗体価    ■ ≥1:40    ▲ ≥1:80    ○ ≥1:160    \* ≥1:320    — ≥1:640    + ≥1:1280

流行予測2022

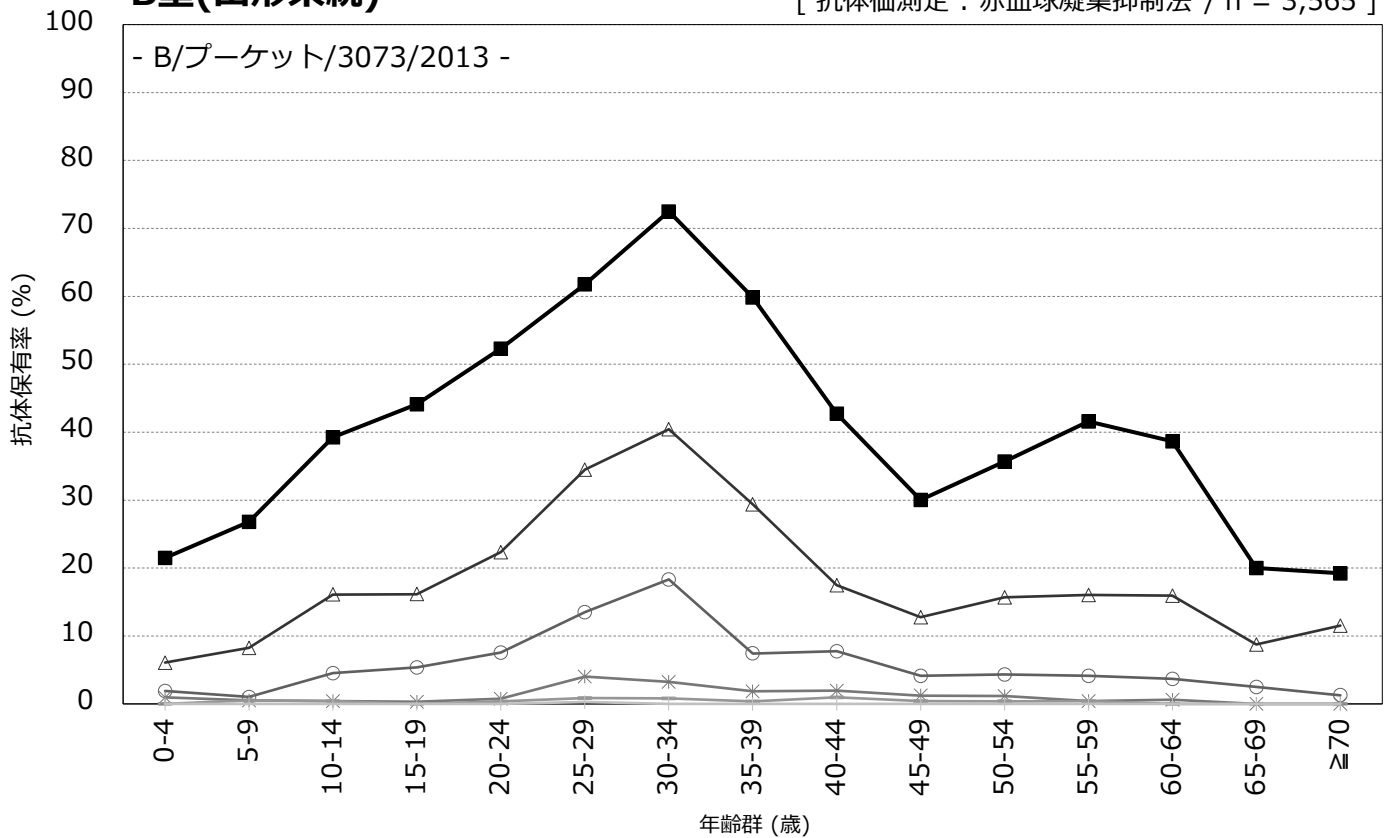
# 年齢群別のインフルエンザ抗体保有状況, 2022/23シーズン前<sup>※1</sup>

～ 2022年度感染症流行予測調査より ～

※1 主に2022年7～9月に採取された血清の測定結果：2023年2月現在暫定値

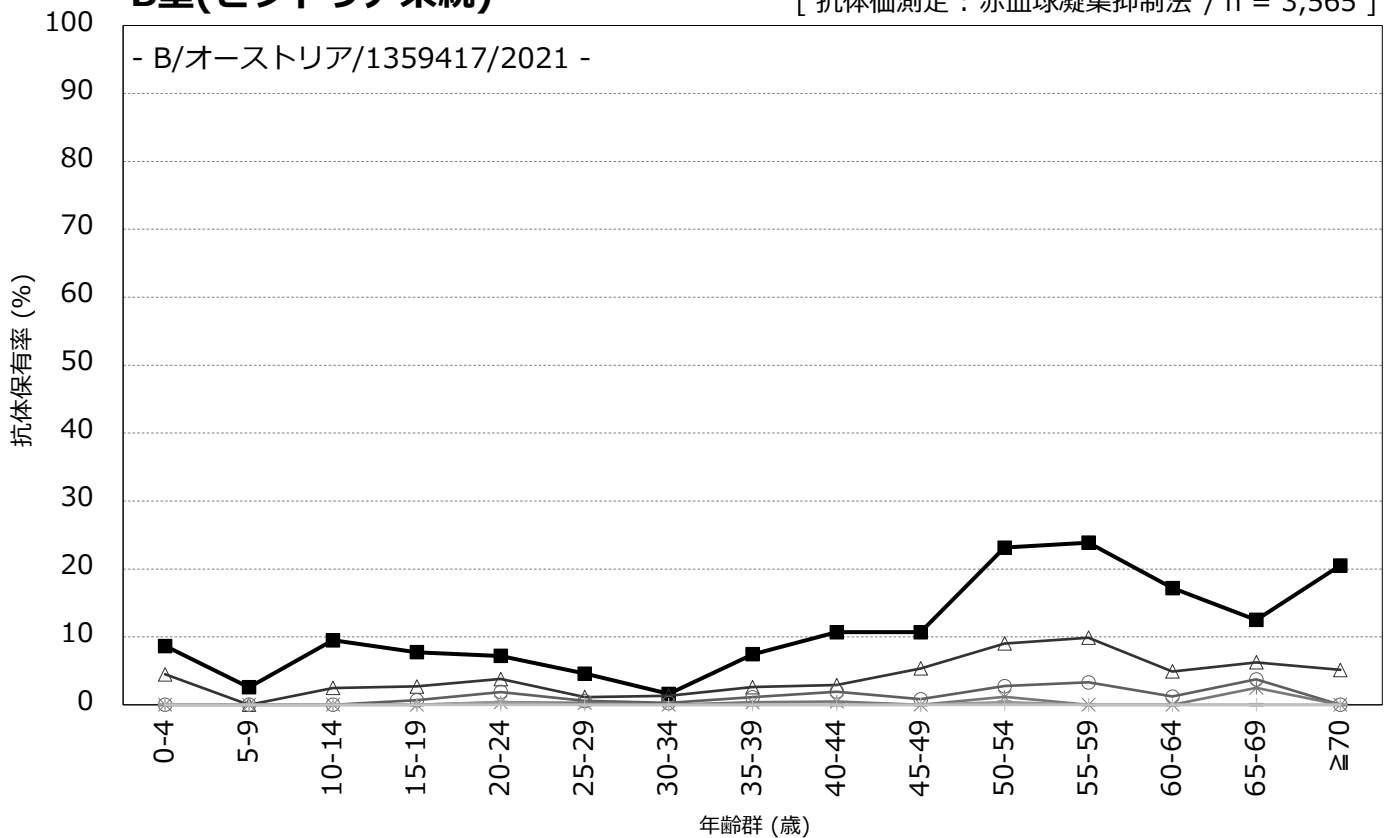
## B型(山形系統)

[ 抗体価測定：赤血球凝集抑制法 / n = 3,565 ]



## B型(ビクトリア系統)

[ 抗体価測定：赤血球凝集抑制法 / n = 3,565 ]



抗体価    ■ ≥1:40    ▲ ≥1:80    ● ≥1:160    \* ≥1:320    — ≥1:640    ⊥ ≥1:1280

流行予測2022

### 【 2022年度インフルエンザ感受性調査実施都道府県 】

北海道, 山形県, 茨城県, 栃木県, 群馬県, 東京都, 神奈川県, 新潟県, 福井県, 山梨県, 長野県, 静岡県, 愛知県  
三重県, 愛媛県, 高知県